

なるほどのう



学校教育担当
キャラクター
甲斐善之助

西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

9月号



すべての子供に「できた」「わかった」を！
ICTを活用した授業づくりの充実に向けて

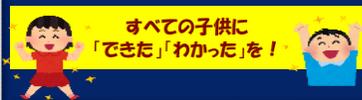
【令和3年度全国学力・学習状況調査の出題から見える指導のポイント】
小学校算数科で求められる「説明する力」②

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」
子供たちが落ち着いた2学期を過ごすために

【西部地域開催】

鳥取県エキスパート認定教員による
公開授業及び研修会の御案内

「教育環境を整えましょう！」シリーズ
～ユニバーサルデザイン(UD)の視点から～
第5弾 「信頼関係を築く」



ICTを活用した授業づくりの充実に向けて

西部教育局
お役立ち情報
令和3年9月号

授業の各場面におけるICT活用例

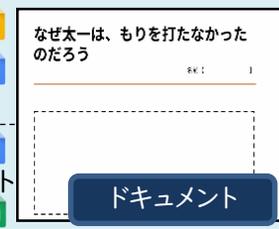
考えを広げるために、多様な考えに触れることができるようにしたいな。



次の学習につなげるために、振り返りを蓄積できるようにしたいな。



授業場面	学習の目的や活動	ICT活用例	Google Workspaceにおける使用アプリの例
導入	学習課題を設定するために、資料や事前アンケートの結果等を活用する。	提示された話合いのテーマに関する事前アンケートの結果から、問題点を探る。	○フォーム ○スプレッドシート
	見通しをもって学習できるようにするために、授業の流れを確認する。	ストリームに提示された単元や1時間の授業の流れを、必要なときに確認しながら学習を進める。	○Classroom
個別の学習	自分の考えを明確にするために、考えたことを記述する。	問いに対する自分の考えを記述する。共有できるように設定しておく、その後の対話で活用することができる。	○スライド ○ドキュメント
	データ等の情報を整理して考えられるようにするために、表を作成する。	実験の結果や観察の記録を表で表し、データを整理して考える。	○ドキュメント ○スプレッドシート
協働的な学習	考えを広げるために、友達と交流したり、情報交換したりする。	アプリの共有機能を活用して友達が記述したものを閲覧する。	○スライド ○Jamboard
	考えを深めるために、それぞれの考えを比較、分類、統合等しながら協議する。	テーマについて対話しながら、考えを記述したり、整理したりする。	○Jamboard
振り返り	学びを確認したり、次の学習につなげるために、学習を振り返る。	選択肢を選んだり、自由に記述したりして学習を振り返る。	○フォーム ○スプレッドシート
	学びを確認したり、次の学習につなげるために、確認テストを行う。	教師が作成した確認テストに解答する。教師は即時フィードバックを行う。	○フォーム ○ドキュメント



重要 学習のねらいや目的を明確にしてICTを活用していきましょう。



文部科学省HP



<https://www.mext.go.jp/studxstyle/index2.html>

全国の実践事例などが掲載されています。ぜひ、御活用ください。

参考「お役立ち情報」
(R3.7 方法を説明)



算数科の学習においては、言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、筋道を立てて説明したり論理的に考えたりして、自ら納得したり他者を説得したりすることができることが大切です。



授業のねらいを「○○○を考えて説明しよう。」と設定する場合があります。
何が問われていて、何を説明するのか(事実、方法、理由)を明確にした上で、
必要な要素について話し合うことが大切です。
※単元到達度評価問題にも説明する問題を出題しています。そちらもぜひ、参考にしてください。

本号では、「理由」を説明する問題を取り上げます。

- ・ある事柄が成り立つこと理由
- ・判断の理由の説明 など

令和3年度全国学力・学習状況調査問題 4 (3)

12mのテープと30mのテープもあります。
たくみさんたちは、12mは30mの何倍かについて考えています。

たくみ $12 \div 30 = 0.4$ で、0.4倍です。

たくみ $30m$ を1としたとき、 $12m$ がちょうど0.4にあたるのかな。

さくら $30m$ を1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがあるようにして、言葉や数を使って書きましよう。

※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。

12mのテープと30mのテープもあります。
たくみさんたちは、12mは30mの何倍かについて考えています。
30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使ってかきましよう。

【ゆうまさんの説明】
①20mを1としたとき、0.1にあたる長さは2mです。
②14mは、2mの7つ分になるので、20mを1としたときの0.7にあたります。

☆目指す姿は、理由と結論を明確にして説明している姿。

A(理由)だから、B(結論)となります。

この問題の場合は、ゆうまさんと同じように、0.1の大きさに着目して小数倍となる理由を説明するということだね。

☆論理的に考えを進めて説明したり、判断や考えの正しさを説明したりすることが大切!

啓林館教科書4年生(下)「小数のかけ算やわり算」(P.34~53)

商が小数になる場合の除法について、**基準量を1としたときに比較量が小数に当たる理由を説明する。**

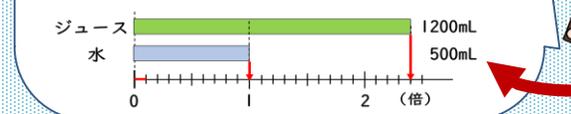
3つの飲み物があります。
お茶、ジュースの量は、それぞれ水の量の何倍ですか。

水 500mL お茶 600mL ジュース 1200mL

0.1の大きさに着目して小数倍となる理由を説明できるようになってほしい...

ジュースの場合を考えると...
式 $1200 \div 500 = 2.4$ 2.4倍

水の量を1としたとき、ジュースの量は2.4にあたる大きさといえます。
500mLを1としたとき、0.1にあたる大きさは50mLです。1200mLは、50mLの24分になるから、500mLを1としたときの2.4にあたります。



授業展開例

お茶の量は、水の量の何倍かを求めます。
式は、 $600 \div 500 = 1.2$ で、答えは1.2倍です。

判断や考えの理由を問う なぜ、1.2倍といえるのかな?

水の量を1としたとき、お茶の量は1.2倍の大きさだからです。

1.2倍の大きさってどういうことだろう...?

水の量とお茶の量の大きさの関係がわかるように図にしてみました。
水の量を1としたとき、お茶の量が1.2にあたる大きさになっているね。

発見! 同じものがいくつあるか考えると大きさを比べることができるよね。0.1に注目して考えると、600mLは、0.1が12こあることがわかるよ。

500mLを1としたとき、0.1にあたる大きさは50mLで、600mLは、50mLの12こ分だから、1.2にあたる大きさといえるのだね。



2学期始めに大切にしたいこと

子供一人ひとりをしっかりと観察

ポイント 登校時、朝の会、始業式等の様子を見る → 子供への声かけ+情報共有

子供の様子 (例)	考えられる原因 (例)
<ul style="list-style-type: none"> ○授業中に落ち着かない、表情が暗い ○登校しぶりがある 	<ul style="list-style-type: none"> ○行事等に不安がある、休業中に友達関係が変わった ○母子分離ができていない、宿題ができていない
<ul style="list-style-type: none"> ○朝からあくびがとまらない ○机に伏せたり、ぼんやりしている 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム依存等で昼夜逆転の生活をしてきた ○生活リズムが乱れていた (遅寝・遅起き・昼寝等)
<ul style="list-style-type: none"> ○急に痩せたり太ったりしている ○服装や髪型が乱れている 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭環境の変化があった

※子供との何気ない世間話や休憩時間中の子供同士の会話等から、長期休業中の家庭生活の様子や友達関係を見取ることもできます。



子供が抱えている不安やイライラ等をしっかりと聞くようにしましょう。例えば、授業中に伏せているからといって、一方的に叱るのではなく、授業後等に「どうしたの?」と聞き、その子供が抱えている困り感に寄り添うことが大切です。

また、状況に応じて、養護教諭やスクールカウンセラーと連携したり、医療機関等の専門機関へ相談したりしましょう。

学習規律や生活のルールを再確認

ポイント 1学期に決めたルール等を改めて子供と一緒に確認する

1学期に決めたルールを覚えているかな？
2学期が始まりますので、もう一度みんなでルールを確認しましょう。



- 【1学期に決めたルール (例)】**
- 時間を守る
 - 発表中は静かに聞く
 - 廊下は走らない



みんなが楽しく生活するために、1学期に決めたルールだったなあ。2学期もこのルールを守るように頑張ろう。



「なぜ時間を守らないといけないのか」「どうして授業中に騒いではいけないのか」等、ルールの意味や理由を2学期のスタートに再度説明することが重要です。また、注意して守らせるのではなく、守っている子供をほめ、ルールを守るとは良いことだと子供たちに意識させることも落ち着いた学級にするためのポイントです。

さらに、教員自身がルールを守っている姿を子供たちに見せることも効果的です。

できるだけ早く子供たちの気持ちを切り替え、学級全体を『新しい学校生活が始まる』という雰囲気にするのが、落ち着いた2学期をスタートさせるためには大切です。

担任だけでなく、管理職・生徒指導担当・養護教諭等と一緒に取り組むとより効果的です。「チーム学校」で雰囲気づくりを支えていきましょう。



チャンス!

優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいきいきと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

参観申し込みの手順

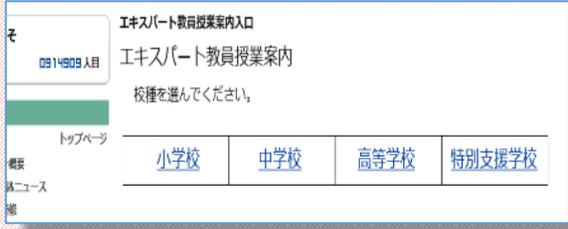
①教育センタートップページを開く



②「エキスパート教員授業案内」をクリック!

- webメール
- メールアドレス検索
- エキスパート教員授業案内**
- ALの視点を取り入れた授業
- 小学校高学年における教科担任指導
- 小学校英語教育推進リーダー授業公

③参観したい校種をクリック!



④一覧表に添付されている「ファクシミリ送信票」を開いて印刷

番号	氏名	所属校	認定種別	公開校種	備考	申込	申込
1	水本 吉二	龍崎小学校	教諭	小	PDFファイル添付	申込	申込
2	中川 美	龍崎小学校	特別の教科 道徳	小			

⑤必要事項を記入し、開催校の学校長宛にファクシミリで送付

認定分野
「中学校 社会」
米子市立東山中学校
米子市車尾617番地

●**授業者**
山下 欣浩 教諭

- 開催時間【受付】 9:35～ 9:50
【公開授業】 9:55～10:45
【研究協議】 10:55～11:45

- 授業内容【单元名】第1学年
「東大寺大仏から考える持続可能な社会～受け継がれる思い～」
※聖武天皇・重源・公慶の3人の共通する思いを資料や写真から読み取る活動を学習班で行います。
※ロイロノート等ICTを活用した授業を行います。
※思考ツールを活用し、過去の歴史から現在へと受け継がれていく思いを可視化し、持続可能な社会を考えます。
※歴史の授業を現在につなげていく視点で考えていきます。

9月15日
(水)

申し込み締め切り
9月10日
(金)



☆感染症対策への御協力をお願いいたします。

参加
申込

ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。
※開催案内とファクシミリ送信票は、各校へC4thで送付されています。
また、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードすることもできます。
※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますので御注意ください。





教室環境が
乱れていると…

日々の生活が
乱れてくる

子どもたちの
心が
荒れてくる

学習に集中
しにくくなる

こうならないためには…

子どもたちと「信頼関係」を築きましょう。

そのための「**一つの方策**」は…

「**学級のルールを明確にした上で、適切にほめること、しかること!**」



ほめること

表裏一体

しかる(注意する)こと

- ・子どもの好ましい行動を**その都度**ほめる。
- ・少しでも改善したら**すぐに**ほめる。

名前を呼んで、具体的に、簡潔にほめること!

名前を呼んだ後には、「あなたの頑張りをしているよメッセージ」を伝えましょう!



しかられた(注意された)ことを直そうとした姿は
いち早く見つけ、すぐにほめること! → **よいことを強化**

バランスが大切

- ・好ましくない行動をしたら、**感情的にならずに**しかる(注意する)。

しかる(注意する)ときのルールを明確に伝えること!

しかって(注意して)終わるのではなく、
「～するといいよ!」など、肯定的なアドバイスを行うこと!

過度な注意は望ましくない作用をもたらします!

例えば…
・好ましくない行動を見つからないように行う。
・しかられる(注意される)ことに慣れてしまう。など

先生は私たちのことをいつも見ている!

安心感

信頼関係の深まり

適切にほめられること、しかられる(注意される)ことで、子どもたちが前向きになることが大切です!